

グループホーム「やすらぎの里さくら館」 火災の概要と対応

1 火災の概要

(1) 発生日時

平成18年1月8日(日)

(2) 建物概要等

ア 出火場所 長崎県大村市

グループホーム「やすらぎの里さくら館」

イ 建物構造 RC造一部木造平屋建て 延べ面積279.1㎡

(3) 被害状況

ア 死傷者等 死者7人(入所者)

負傷者3人(入所者2人、職員1人)

イ 焼損面積 279.1㎡(建物1棟全焼)

2 消防庁の対応

(1) 消防庁長官の火災原因調査

1月8日 消防法第35条の3の2による消防庁長官の火災原因調査を発動し、職員3名(消防研究所職員2名を含む。)を現地に派遣

(2) 立入検査の実施

1月10日 認知症高齢者グループホーム等について立入検査を実施し、再発防止のため、防火安全対策の指導等がなされるよう通知

(3) 実態調査の実施

1月11日 認知症高齢者グループホーム等に係る防火安全対策を検討するため、実態調査を実施

(4) 「認知症高齢者グループホーム等における防火安全対策検討会」の設置・開催

1月19日 認知症高齢者等が入所する施設における防火安全対策のあり方について検討を行うため、検討会を設置・開催

3 今後の予定

防火安全対策検討会において、消防用設備等のあり方、防火管理のあり方等について検討を行い、その結果を踏まえ必要な制度改正を行う予定